



まちなか紅葉まつり そばの早食いに声援

まちなか活性化協議会（吉澤信光会長）主催のまちなか紅葉まつりは10月6日、JRバス葛巻駅構内で行われ、お菓子まきやそばがき300食の無料提供、歌謡ショーなど、さまざまな企画が催されにぎわいました。

ざるそば600食の早食い大会では、口いっぱいそばをほお張りながら箸を進め記録に挑戦する出場者たちに、会場から大きな声援が送られ、白熱した戦いに注目が集まっています。



会場の声援に後押しされながら早食いのタイムを競う出場者の皆さん

薪・牧・巻-トリプルまきフェスタ 会場沸かす全日本薪積み選手権大会

第12回全日本薪積み選手権大会は10月6日、JRバス葛巻駅構内で行われ、高さを競う個人の部と「風」をテーマに通気性、安定性、アート性を競う団体の部に町内外から計32人が出場し、白熱した戦いで会場を沸かせました。

また、9月18日に審査が行われた第8回薪積み・薪づくりコンテストの審査結果が発表され、次の方々表彰されました。コンテストや薪積み競技には葛巻高校の山村留学生らも参加し、イベントを盛り上げていました。

▶薪積み競技結果（個人の部）

順位	名前	高さ
1	深沢 強さん【森林組合】	153cm
2	吉澤 靖博さん【葉樹ウィル株】	145cm
3	池田 亮さん【いわて生活協同組合】	136.5cm

▶薪積み競技結果（団体の部）

順位	名前
1	(株)永和
2	小岩金網(株)
3	いわて生活協同組合Aチーム



▶薪積み・薪づくりコンテスト審査結果（9月18日審査）

区分	受賞者
最優秀賞	鈴木 義孝さん（平船）
優秀賞	(株)岩手くずまきワイン、山村留学生
特別賞	下天広地歩さん、盛岡中央消防署葛巻分署、産直ハウスくずまき高原



薪積み・薪づくりコンテストで入賞された皆さん



秋の魅力を満喫



懸命にのこぎりを動かし木を切る児童



声を掛け合いながら次々とまきを運び出す子どもたち



薪・牧・巻-トリプルまきフェスタ くずまき高原森林の恵みフォーラム

町産業振興協議会（会長 鈴木重男町長）主催の第13回「薪・牧・巻-トリプルまきフェスタ」は10月5日と6日の2日間行われ、町内外から約330人が参加し、森林と触れ合いながら環境保全の大切さを学びました。

5日に森のこだま館などで行われた第15回くずまき高原森林の恵みフォーラムで鈴木重男町長は「町の持つ魅力や豊かさを実感、体験する機会にしてください」とあいさつ。参加者は「くずまき高原こいの森」に移動し、まき運びや伐採などを体験しました。

まき運びを体験した大川原舞桜利さん（江刈小5年）は「前回よりも早く終わることができたのがうれしかったです。来年もまた参加したいです」と笑顔。伐採体験をした戸田結衣さん（小屋瀬小2年）は「のこぎりを引いて木が切れる感じが、すっきりして楽しかったです」と充実した表情をのぞかせていました。

体験を終えた参加者たちは、秋の味覚汁やへちまこ団子、でんがくなどの郷土料理に舌鼓を打ち、疲れを癒やしていました。